

◇ 盛岡大学入学者受入方針

1 文学部の教育目標

- (1) 東北の地域に根ざしながら、学術の中心として個性をもった魅力ある大学をめざします。
- (2) 広い知識と深い専門性をもつとともに、奉仕の精神を基盤とする高い道徳的实践力及び国際化時代に対応した実際の応用力を身につけた教養ある善き社会人を育成することをめざします。

そして、目標を達成するための建学の精神に基づく具体的な行動原理として、「対話のある学校」を掲げています。

また、文学部には英語文化学科、日本文学科、社会文化学科、児童教育学科の四つの学科が置かれています。各学科は、本学の建学の理念に基づき、次のような人材育成の目的を定めています。

<英語文化学科>

英語圏の言語や文化についての専門知識と幅広い教養を培い、同時に実践的な英語運用能力を習得し、進展する国際化や情報化社会に即応できる人材を育成します。

<日本文学科>

日本特有の言語・文学・文化を国際的視野に立って幅広く学び、話す・聞く・書く・読む能力を備え、課題を見出し解決することができる人材を育成します。

<社会文化学科>

文化・社会・歴史の領域を総合的に学習することにより、問題発見能力に富み、世界的視点と地域の視点とから複眼的に問題を考察し、実践的に解決の方途を模索して組織化し、社会文化的価値を創造して行くことができる人材を育成します。

<児童教育学科>

幅広い専門的教養と創造性豊かな実践力及び対人関係能力を備え、初等教育・保育に携わる人材を養成します。

2 文学部の入学者受入方針

(1) 文学部の入学者受入方針

文学部は、国際社会に対応することができ、教養と実践力を身につけた人材を育成する学部です。この教育目標に共感し、奉仕の精神を基盤として社会の各分野で活躍したいという意志をもつ者を求めます。

(2) 各学科の入学者受入方針

① 英語文化学科

英語圏の言語や文化に対する関心を持ち、英語の運用能力を身につけ、社会に貢献したい者を求めます。

② 日本文学科

日本の言語・文学（漢文学を含む）・文化（書道を含む）の分野に強い関心を持ち、その分野について専門的に学びたいという意志のある者を求めます。

③ 社会文化学科

文化・社会・歴史に関心を持ち、それらの具体的な課題に実践的に取り組みながら、社会に広く発信する意欲のある者を求めます。

④ 児童教育学科

児童教育学科の教育目標を理解し、初等教育・保育への関心と、大学での学習にふさわしい知識や意欲をもつ者を求めます。

3 栄養科学部の教育目標

栄養科学部は人間の生命現象について科学的理解を深め、「生命と真理」を尊び、健康、栄養、食に関する専門の知識を授け、社会の福祉に寄与する人材を育成します。

<栄養科学科>

食を取り巻く環境をよく理解し、栄養科学と人間栄養学に関して高度な専門的知識と応用力を身につけ、食からの健康づくりの担い手として幅広く活躍できる人材を育成します。

4 栄養科学部の入学受入方針

食や健康について関心をもち、将来、食と栄養に関する職業に就くことを目標とし、その知識や技術を学ぼうとする意欲のある者、また、生命の尊さや人間を取り巻く環境等について学び、地域社会の福祉に貢献しようとする意欲のある者で、自己の目標実現に向けて努力する気概をもった学生を受け入れます。